

製品名: PSD95 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87373**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:81 kDa; Observed MW:95 kDa

抗原情報

遺伝子名	PSD95
別名	MRD62; PSD95; SAP90; SAP-90
遺伝子ID	1742
SwissProt ID	P78352
免疫原	ヒト PSD95 の組み換えタンパク質

背景

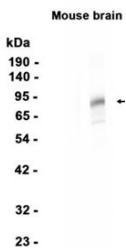
この遺伝子は膜結合型グアニル酸キナーゼ（MAGUK）ファミリーのメンバーをコードする。別のMAGUKタンパク質であるDLG2

とヘテロ多量体を形成し、NMDA 受容体およびカリウムチャネルのクラスターにリクルートされる。これら 2つの MAGUK タンパク質はシナプス後部で相互作用し、受容体、イオンチャネル、および関連するシグナル伝達タンパク質のクラスター形成のための多量体骨格を形成すると考えられる。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見出されている。
[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



PSD95 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。